

# インドネシア アンボン島 天然ダム決壊の独自調査を行いました

平成 24 年 7 月 13 日 ウエイエラ川右岸斜面が崩壊  
天然ダムの形成

平成 25 年 2 月 27 日 土研式水位観測ブイの設置 (土研)

平成 25 年 7 月 25 日 天然ダムの決壊

平成 25 年 8 月 2 日~3 日 [決壊から 7 日後]  
八千代エンジニアリングによる独自緊急調査を実施



[H25.8.2 撮影]

天然ダムの規模  
土塊量：13 百万  $m^3$   
ダム高：170m  
湛水量：15 百万  $m^3$

天然ダムの約 2 km 下流には約 470 戸、  
約 5,000 人の Negeri Lima 村がある。



決壊前の  
天然ダム本体  
[H25.2.27 撮影]



決壊後の  
天然ダム本体  
[H25.8.2 撮影]



決壊前の  
天然ダム湛水池  
[H25.2.27 撮影]



決壊後の  
天然ダム湛水池  
[H25.8.2 撮影]

決壊前の湛水面 (想定)

約50m  
低下



決壊時の段波  
(イ国 公共事業省提供)  
[H25.7.25 撮影]



下流域の氾濫 [H25.8.2 撮影]

総合建設コンサルタント  
**yec** 八千代エンジニアリング株式会社

【お問い合わせ先】

総合事業本部 水工部 技術第三課

課長 池田誠、主幹 竹島秀大

TEL: 03-5906-0750

E-mail: mk-ikeda@yachiyo-eng.co.jp